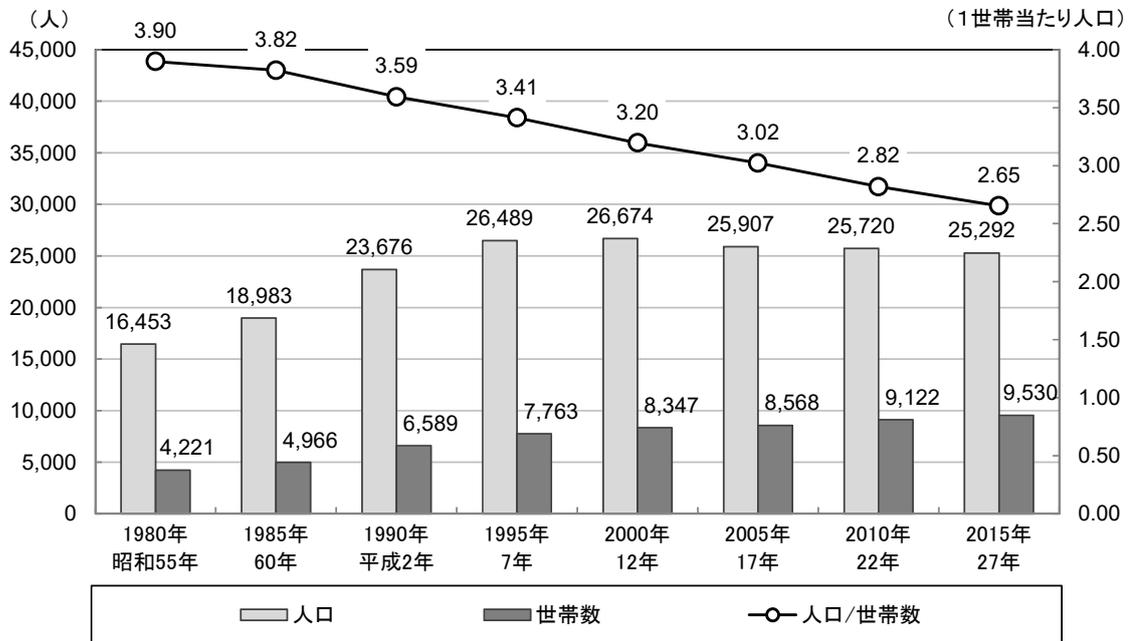


#### (1) 人口・世帯

平成27年の人口は25,292人であり、平成12年を境に経年的に微減傾向である一方、世帯数は増加傾向となっています。また、一世帯当たりの人員数は2.65人と減少を続けています。



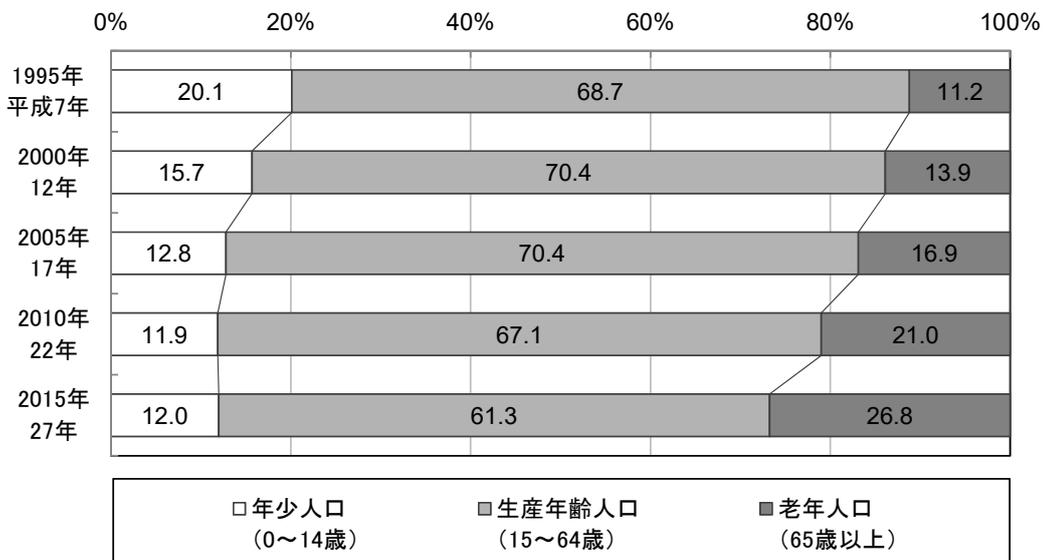
資料: 国勢調査

#### (2) 年齢3階層別人口

平成27年の老年人口は26.8%と増加傾向となっています。

また、平成27年の年少人口は若干増加していますが、生産年齢人口と年少人口は経年的に減少傾向となっています。

これらのことから、全体としてはさらに高齢化が進行していると考えられます。



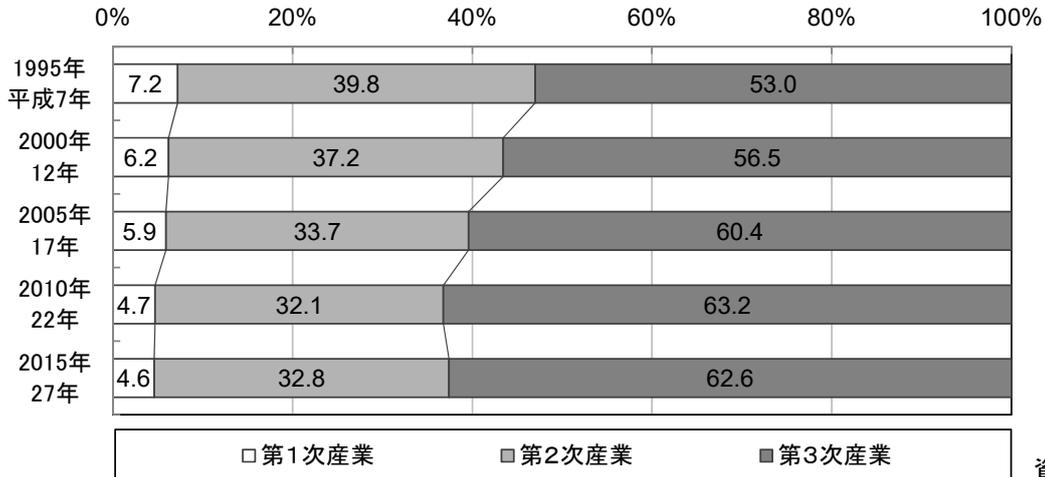
資料: 国勢調査

※小数点以下の四捨五入により、合計が100%にならない場合があります。

### (3) 産業別就業人口

平成27年の第3次産業就業人口は6割強を占めており、平成22年に比べて若干減少しましたが、経年的には増加傾向となっています。

また、第2次産業は経年的に減少傾向となっていますが、平成27年度は若干増加しており、第1次産業は減少傾向となっています。



資料: 国勢調査

### (4) 昼間人口と通勤・通学の状況

「町内に在住し、町内で従業・通学している人口」は平成12年以降、減少傾向となっています。

町内へ通勤・通学する人の数と、他市町へ通勤・通学する人の数は、共に平成12年以降、減少傾向となっています。また、他市町への通勤通学者が多いのは、古河市、東京都特別区、小山市となっています。

#### ■ 昼夜間人口の推移

項目	1995年 平成7年	2000年 12年	2005年 17年	2010年 22年	2015年 27年
従業者・通学者人口(昼間人口)	9,685	9,997	9,772	8,998	9,592
就業・通学者人口(夜間人口)	14,923	15,542	14,908	14,010	13,384
町内に在住し、町内で従業・通学している人口	5,519	5,582	5,093	4,308	4,468
昼夜間人口比率	64.9%	64.3%	65.5%	64.2%	71.7%

資料: 国勢調査

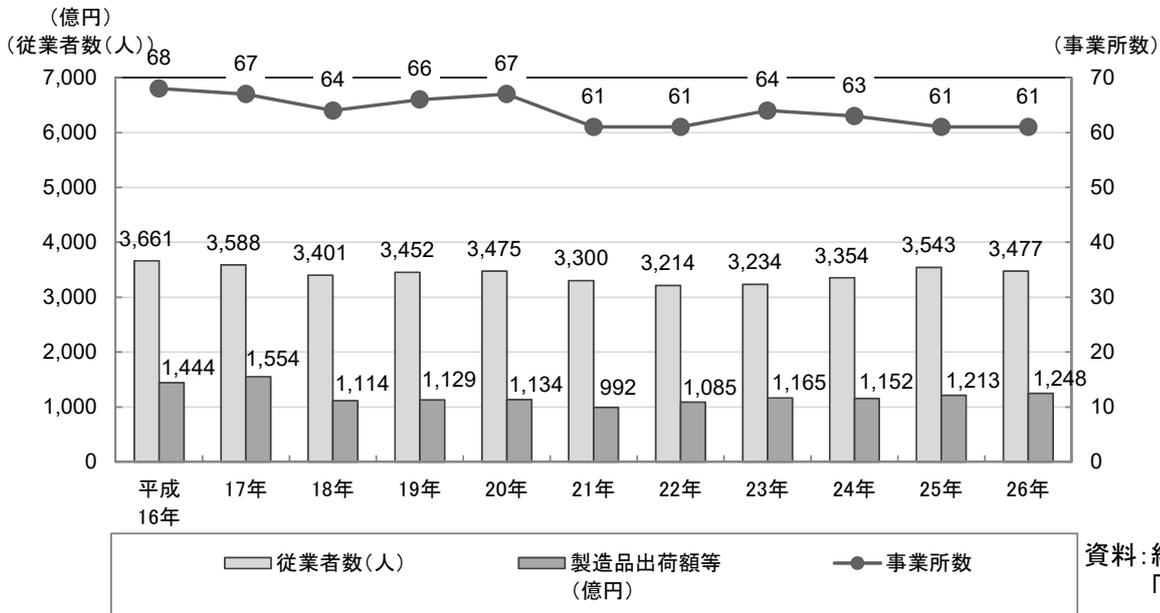
#### ■ 主な通勤・通学先

項目	平成7年	12年	17年	22年	27年
町内へ通勤・通学	5,519	5,582	5,093	4,308	4,468
他市町へ通勤・通学	9,404	9,960	9,815	9,702	8,868
県内	3,063	3,484	3,333	3,188	2,979
小山市	1,666	1,853	1,808	1,787	1,691
宇都宮市	488	475	417	401	354
栃木市	327	383	333	485	474
その他	582	773	775	515	460
県外	6,341	6,476	6,482	6,397	5,889
古河市	1,815	2,043	2,369	2,535	2,479
東京都特別区	2,563	2,355	2,124	1,894	1,461
さいたま市	322	283	486	437	404
その他	1,641	1,795	1,503	1,531	1,545
合計	14,923	15,542	14,908	14,010	13,336

資料: 国勢調査

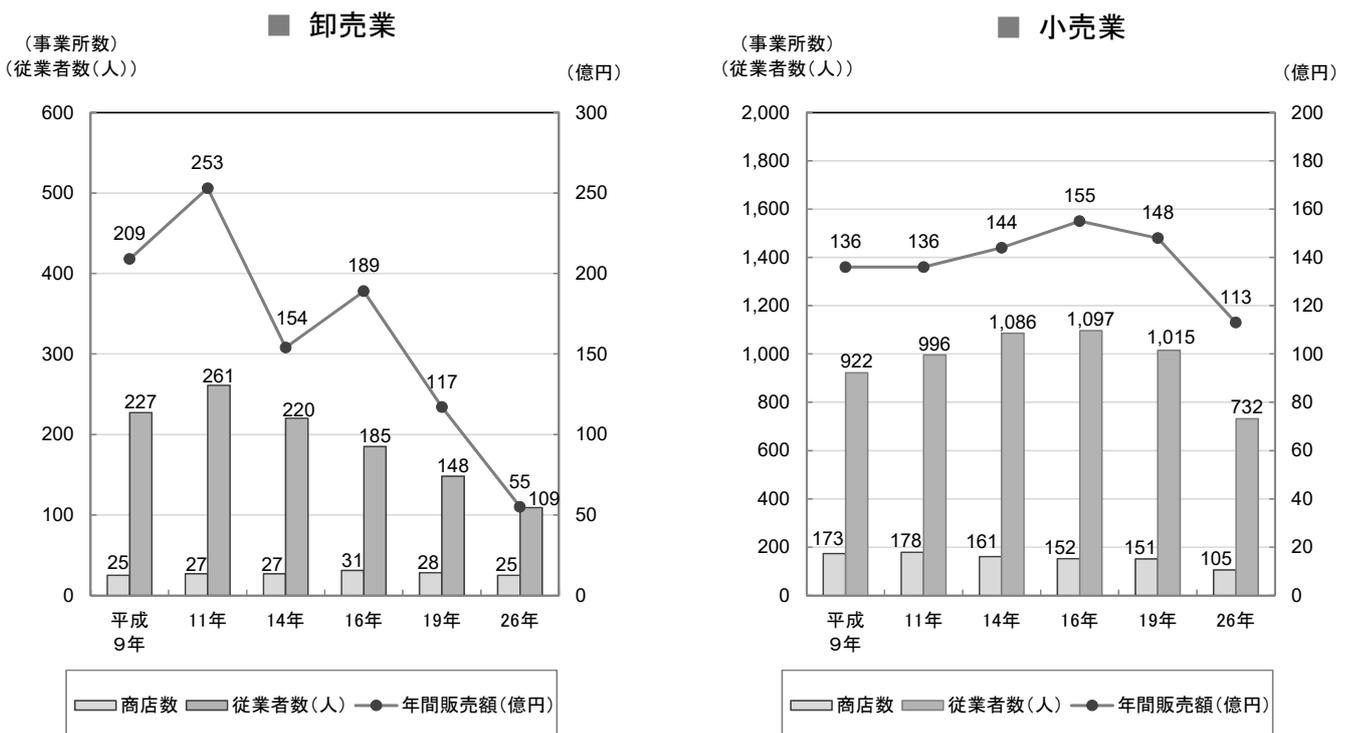
## (5) 製造品出荷額

工業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等は、いずれも平成22年まで減少傾向となっていました。平成24年以降、事業所数は横ばい、従業者数と製造品出荷額等は、若干の増加傾向となっています。



## (6) 卸売・小売業

卸売業では、商店数、従業者数、年間販売額のいずれも平成11年を境に減少しています。また、小売業では、平成16年を境にいずれも減少しています。



1-2 図からみた現況

(1) 土地利用現況

土地利用は、農地が1,183haで最も多く、全体の4割を占めています。また、平成12年以降の推移をみると、宅地は増加している一方、農地は減少しています。

■ 土地利用区分ごとの面積の内訳

	平成12年	17年	22年	27年
農地	1,270 42.0%	1,250 41.3%	1,230 40.7%	1,183 39.1%
森林	262 8.7%	225 7.5%	218 7.2%	214 7.1%
水面・河川・水路	545 18.0%	545 18.0%	545 18.0%	545 18.0%
道路	207 6.8%	231 7.6%	236 7.8%	241 8.0%
宅地	504 16.7%	517 17.1%	529 17.5%	557 18.4%
住宅地	334 11.0%	337 11.1%	358 11.8%	370 12.2%
工業用地	102 3.4%	102 3.4%	102 3.4%	115 3.8%
その他の宅地	68 2.3%	78 2.6%	69 2.3%	73 2.4%
その他	237 7.8%	257 8.5%	267 8.8%	286 9.5%
計	3,025 100.0%	3,025 100.0%	3,025 100.0%	3,026 100.0%

(固定資産税台帳概要調書等より)

※平成26年10月に町域面積が3,025haから3,026haに変更となっている。

■ 土地利用現況図 (平成23年都市計画基礎調査より)

凡例

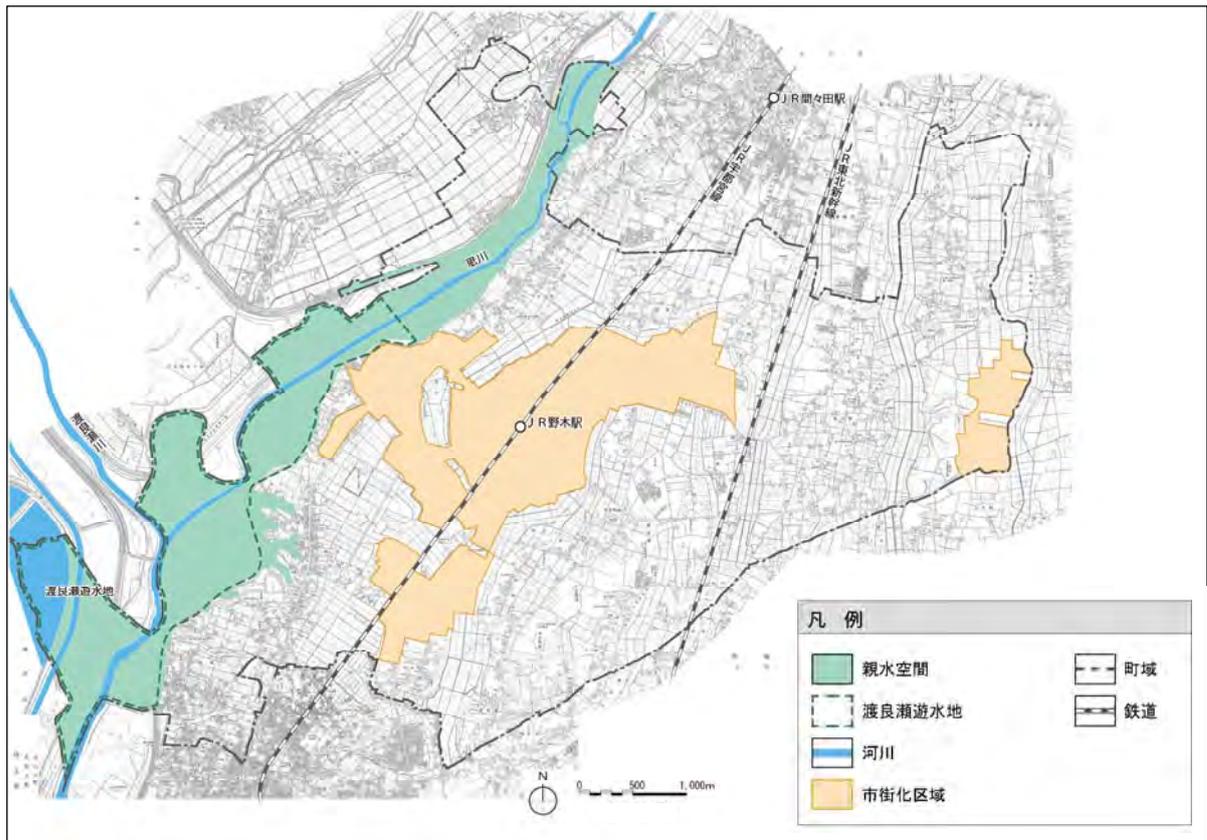
- 田
- 畑
- 山林
- 水面
- その他自然地
- 住宅用地
- 商業用地
- 工業用地
- 公益施設用地
- 道路用地
- 交通施設用地
- 公共空地
- 公的施設用地
- その他空地
- 市街化区域



## (2) 水辺の状況

渡良瀬遊水地と町の西側を南北に流れる思川は、豊かな自然景勝地となっています。また、渡良瀬遊水地は、平成24年7月にラムサール条約湿地に登録され、栃木県、埼玉県、茨城県、群馬県の県境ともなっています。

### ■ 水辺の状況図



(3) 平地林・農振農用地の状況

平成27年の森林面積（平地林）は215haで、平成12年と比べると約47ha減少しており、減少傾向にあります。

また、平地林は、市街化調整区域に多く分布しており、特に、友沼地域の東部や、佐川野地域、南赤塚地域、思川沿いなどでまとまった平地林が広がっています。市街化区域においても、思川の周辺などに平地林が分布しています。

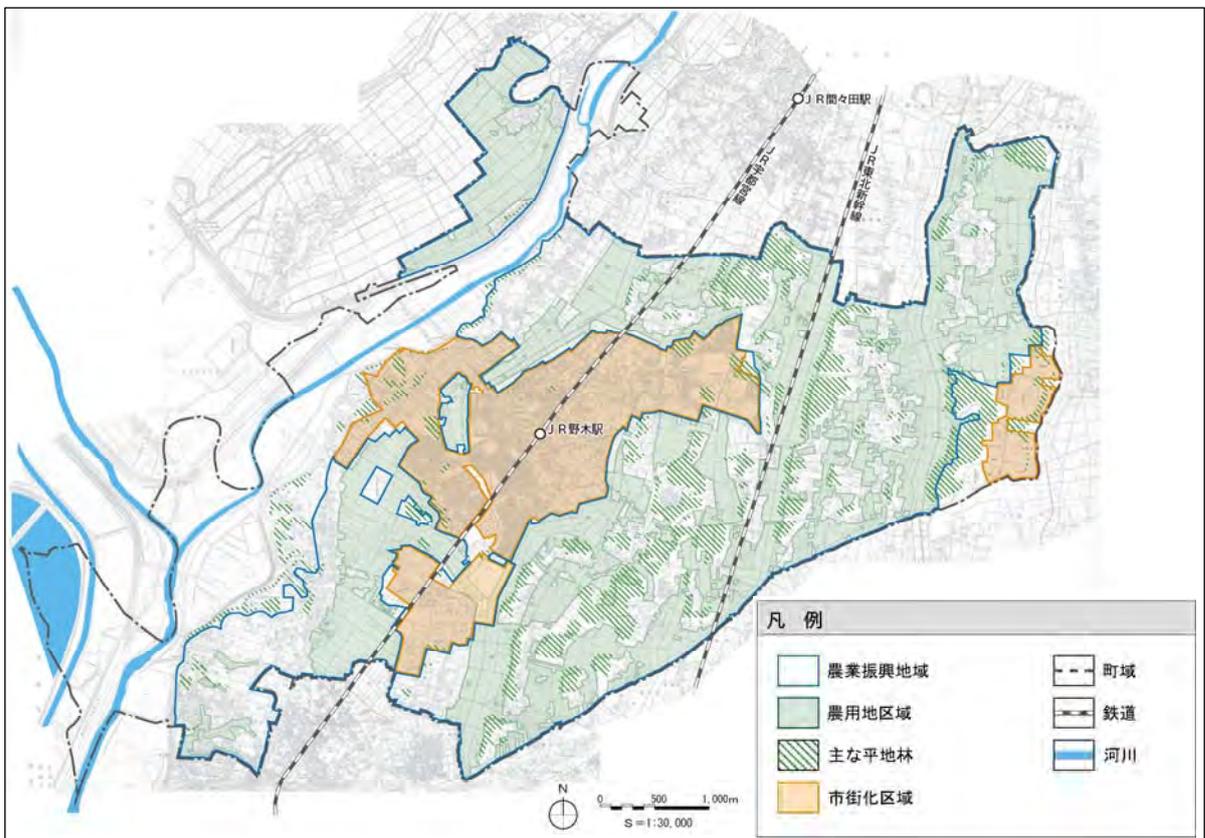
農業振興地域は、河川を除く市街化調整区域の大部分が指定されており、集落を除いた部分には、農用地区域に指定されている農地が広がっています。

■ 森林面積の推移

区分	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
森林面積	262	225	218	215
国有林	0	0	0	0
民有林	262	225	218	215
公有林	5	5	5	6
私有林	257	220	213	208

資料：栃木県森林・林業統計書

■ 平地林・農業振興地域の区域及び農用地区域の分布図



#### (4) 都市計画の状況

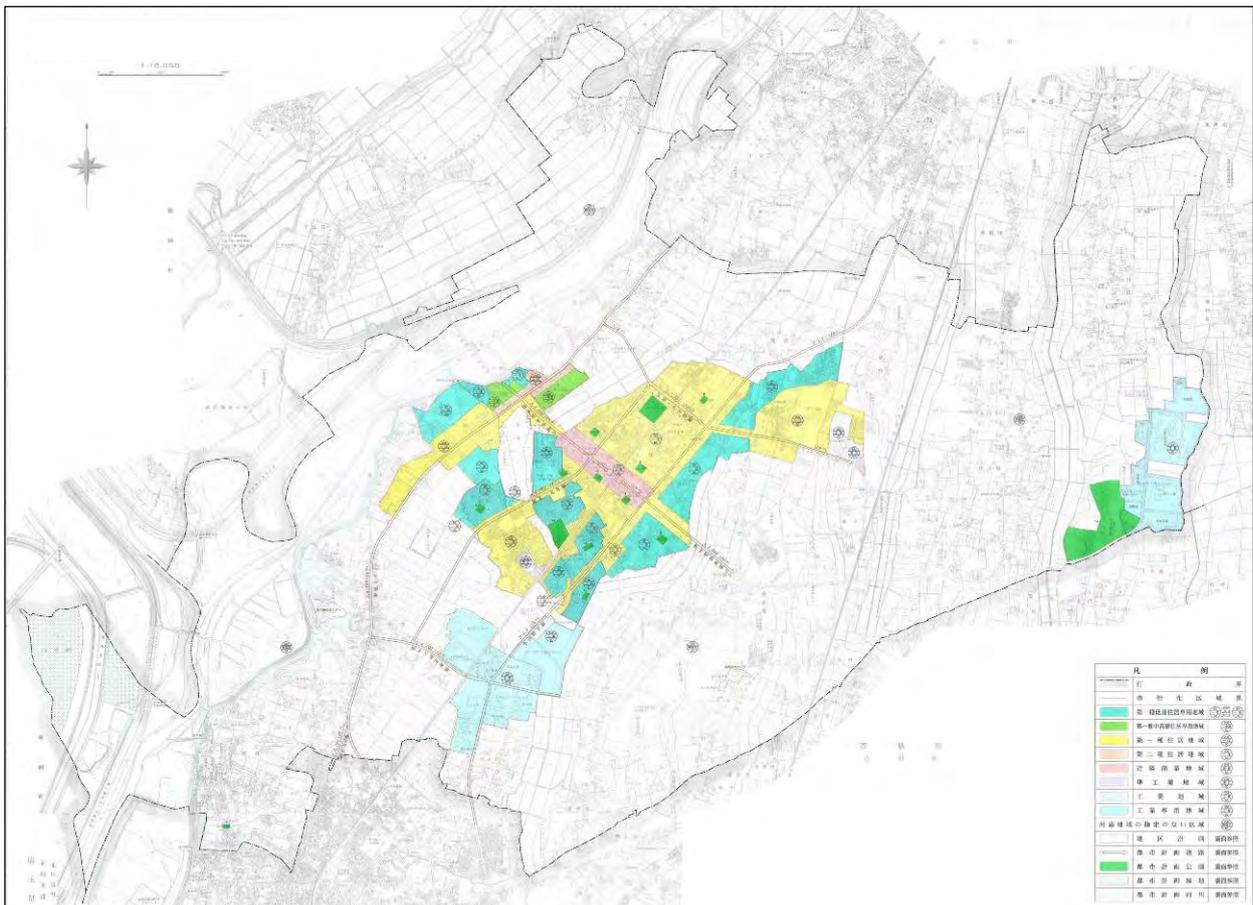
野木町は、行政区域全域が都市計画区域に属し、このうち 479.6ha が市街化区域に指定されています。用途地域では、平成15年と比べて 25.6ha 増加し、第一種低層住居専用地域、第一種住居地域、工業地域、工業専用地域に指定されています。

#### ■ 用途地域の指定状況

種類	平成15年1月10日 野木町告示第3号		平成28年3月29日 野木町告示第50号	
	面積(ha)	比率(%)	面積(ha)	比率(%)
第一種低層住居専用地域	113.1	24.9	116.9	24.3
第一種中高層住居専用地域	9.7	2.1	9.7	2.0
第一種住居地域	198.0	43.6	200.8	41.9
第二種住居地域	6.2	1.4	6.2	1.3
近隣商業地域	18.0	4.0	18.0	3.8
準工業地域	5.3	1.2	5.3	1.1
工業地域	4.7	1.0	6.6	1.4
工業専用地域	99.0	21.8	116.1	24.2
合計	454.0	100.0	479.6	100.0

資料:野木町ホームページ[野木町都市計画の概要]※防火地域及び準防火地域の指定は無し

#### ■ 都市計画図



(5) 市街地整備の状況

市街地整備面積は、約 346.1 ha であり、現行の市街化区域の約 72.1% が整備されています。

■ 市街地整備事業一覧

事業名	面積 (ha)	事業主体	事業期間	備考
1 野木工業団地土地区画整理事業	約 43.8	県開発公社	S38.02～S40.03	工業団地の造成
2 野木駅前土地区画整理事業	約 44.8	野木町	S38.04～S42.03	
3 野木駅周辺土地区画整理事業	約 107.0	野木町	S44.12～H02.03	
4 潤島北斗開発Ⅰ	約 2.4	民間	S46.12～S47	
5 潤島北斗開発Ⅱ	約 1.3	民間	S47.03～S48	
6 京成ローズタウン	約 53.9	民間	S57.03～S62	地区計画の決定
7 若林芙蓉街開発	約 2.1	民間	H01.03～H03	
8 野木東工業団地造成	約 46.0	民間	H02.09～H04.05	地区計画の決定
9 友沼西部土地区画整理事業	約 12.4	組合	H02.03～H08.03	地区計画の決定
10 友沼東部土地区画整理事業	約 7.6	組合	H03.07～H09.03	地区計画の決定
11 ブルーミングガーデン野木地区	約 5.9	民間	H18.08～H19.05	地区計画の決定
12 野木第二工業団地地区	約 18.9	組合	H28.03～	地区計画の決定
13 野木東工業団地周辺新開山工業地区※	約 2.8	野木町	H27.09～H28.03	地区計画の決定
合計	約 348.9			

※野木東工業団地周辺新開山工業地区は市街化調整区域

■ 市街地整備関連事業の位置図

